

笑顔



人に微笑みを与えるまち

中宮寺の主人光房書



斑鳩町制70周年記念誌





2 1



3

斑鳩町のくらしには
歴史と文化が息づいています。
いつの時代も安心してくらせる「斑鳩の里」。
いつまでも「笑顔」をつないでいきたい
私たちの原風景です。

フォトグラフ

笑顔の源



【町の花：つばき】

聖徳太子がその美しさを詠んだとされる花。町制70周年を記念して制定されました。(平成29年6月制定)



【町の木：くろまつ】

聖徳太子が幼いときに、万年枯れることがない松が好きと言われたと伝えられています。(昭和50年2月制定)



【町の鳥：いかる】

斑鳩の地名の由来といわれる鳥。町制70周年を記念して制定されました。(平成29年6月制定)



【町の花：さざんか】

冬でも人の目を楽しませてくれる花として、町の花に選定されました。(昭和50年2月制定)



5 4



8 7



6



- 1 70周年記念フォトコンテストより「夜明け」 2 子育て世代が集う「つどいの広場」 3 幼稚園児の「じゃがいも掘り体験」 4 元気クラブいかるがチアリーディング教室によるダンス「斑鳩、いかが??」 5 70周年記念フォトコンテストより「真夏の幻夢」 6 町長と一緒に給食(町立幼稚園) 7 竜田川沿いと山の半分を覆う三室山の桜 8 百人一首にも詠まれた紅葉の名所、竜田川

【町民憲章(平成9年5月9日制定)】

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくります。

- 一. 歴史と文化を大切に、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 一. 恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 一. 人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- 一. とともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 一. 知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。

親と子の笑顔きらめく

子育て応援のまち

斑鳩町子育て応援宣言

子どもたちは、その一人ひとりがそれぞれに個性や能力、夢を持ったかけがえない存在であり、未来の希望です。

この子どもたちが、心豊かで健やかに成長することは、町民すべての願いであり、大人の責任です。

そのため、斑鳩町は、「このまちで子どもを産みたい、育てたい。そして、いつまでもこのまちで暮らしたい。」と誰もが実感できるまちをめざし、町民一人ひとりが子どもたちを見守りながら、育むとともに、家庭、地域、事業者及び行政が力を合わせて子育てを応援するため、ここに「斑鳩町子育て応援宣言」を行います。

平成29年6月21日

良好な子育て環境づくり

町立保育園の運営を行うとともに、民間保育所の誘致によって待機児童ゼロをめざし、安心して子どもを産み育てられる良好な子育て環境づくりをすすめています。



町立保育園



斑鳩黎明保育園



小規模保育所ほうりゅうじ

地域ぐるみの子育て支援

生き生きプラザ斑鳩を地域の子育て支援の拠点とし、つどいの広場事業、子育て相談や子育て支援講座などを実施し、地域ぐるみの子育て支援に向けた取り組みをすすめています。



つどいの広場

教育環境の充実

町立小・中学校では、少人数学級編制によりきめ細やかな教育を提供しています。また、学習支援事業の実施、学童保育の充実、スポーツ教室の支援など、教育環境の充実につとめています。



元気クラブいかるが新体操教室



少人数学級編制

保護者負担の軽減

中学生までの医療費全額助成をはじめ、幼稚園・小中学校の給食補助金の支給や保育料減額など、保護者負担の軽減につとめています。



町立幼稚園の給食

歴史・文化を生かした

にぎわいのあるまち



法隆寺

推古15年(607年)に聖徳太子によって建立。広大な境内には、世界最古の木造建造物である金堂や五重塔をはじめ、各時代の粋を集めた建造物や宝物が伝えられており、国宝や国指定重要文化財に指定されたものだけでも193件に及んでいます。平成5年(1993年)、ユネスコの世界文化遺産に国内で初めて登録されました。



法輪寺

山背大兄王(やましろのおおえのおう)が、父・聖徳太子の病氣平癒を願って建立したと伝えられています。



中宮寺

聖徳太子が母・穴穂部間人皇后(あなほべのはしひとこうごう)のために建立したと伝えられています。



法起寺

日本最古・最大の三重塔が現存。聖徳太子が建立した七大寺の一つとされています。法隆寺とともに、世界文化遺産に登録されました。



藤ノ木古墳

6世紀後半の円墳。未盗掘で、朱塗りの石棺から2人の被葬者と豪華な副葬品が発見されました。

法隆寺をはじめ、さまざまな歴史遺産に彩られる聖徳太子ゆかりの地。1400年の時を超えて、斑鳩の里に生きた先人たちの心に寄り添い、歴史と文化を生かした「にぎわい」のあるまちづくりをすすめています。



左から、まほろばステーション ikarucoki(イカルコキー) / 常楽市 / JR法隆寺駅 北口広場イルミネーション

建物の修景整備やイベントの充実などにより、回遊型・滞在型のまちあるき観光をすすめ、ワクワク・ドキドキする観光のまちをめざしています。

いつも笑顔とともに

安心・快適に

くらしをまねるまち

コミュニティバス
日常生活において安全な移動手段を確保するため、コミュニティバスの運行を行っています。



いかるがパークウェイ
歴史と文化に調和した斑鳩らしい道づくりに加え、バリアフリーの道路環境整備を、国と協力しながらすすめています。



健康長寿のまち
生涯にわたって、健康で活躍できるよう、さまざまな健康教室や検診を行っています。



毎日の安心・快適なくらしに直接的に関わってくるのが道路環境です。町では都市計画道路の二つである「いかるがパークウェイ」の整備や、コミュニティバスの利便性を高めるための検討をすすめています。
また、健康教室など健康づくりの機会を充実し、住民が主体的に取り組むことができるように支援しています。

みんなで作る ＼＼ごみゼロのまち＼＼

斑鳩からはじめる、ひろげる、未来へつなぐ



斑鳩町 ゼロ・ウェイスト宣言

- (1) 私たち「斑鳩」は、世界文化遺産のあるまちの責務として、限りある資源を大切にする暮らしを次の世代に引き継ぎます。
- (2) 私たち「斑鳩」は、ごみは資源として活用することに最大限努力し、2027年度までにごみを燃やさない、埋め立てない町をめざします。
- (3) 私たち「斑鳩」は、聖徳太子の「和」の精神を尊び、同じ志を持つ世界中の人々と手をつなぎ、ゼロ・ウェイストの輪をひろげます。

平成29年5月8日

発刊によせて



斑鳩町長 小城利重

町制70年、さらなる飛躍に向けて

斑鳩町は、昭和22年2月11日に町制を施行し、満70年を迎えました。斑鳩町が今日まで発展してまいりましたのも、先人たちのふるさとへの愛着と情熱、たゆまない努力によって成し遂げられたものと、感謝と敬意を表するところであります。

豊かな自然と歴史が織り成す斑鳩の里を大切にしつつ、次の10年、100年へとさらなる飛躍に向けて、「歴史と文化がくらしの中に息づく『新斑鳩の里』」という基本理念に基づき、子育て応援、定住促進、斑鳩の里の魅力発信などの、さまざまな施策に取り組んでまいります。今後とも、みなさまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ともに生き、ともに育むまち 歴史と文化がくらしの中に息づく『新斑鳩の里』

1 文化の香り高く心豊かなまちづくり

人づくりと文化の振興

住民の学びたい気持ちに応えて学習の環境を整えるとともに、子どもたちが心豊かに成長できるようなサポート。また、深い歴史文化を受け継ぎながら新しい文化を創造していきます。



斑鳩小学校 能楽クラブ

2 すこやかに生き生きくらせるまちづくり

保健・福祉・医療の充実

生涯を通じて生きがいのもてるまちへ。保健・福祉・医療の幅を広げ、よりよいサービスを提供できるよう環境整備をすすめていきます。



健康診断

3 潤いのある魅力的なまちづくり

都市環境の整備

個性的で潤いある魅力的なまちをめざして、自然環境や歴史的な景観などを生かした土地利用、市街地づくりをすすめていきます。



いかるがパークウェイ

4 安全で快適なまちづくり

生活環境の整備

地球環境にやさしい生活を住民とともにすすめ、あらゆる面から環境保全を推進。また、安全で災害に強いまちをめざして防災・消防体制を充実させていきます。



法隆寺 防災訓練

5 活力とにぎわいのあるまちづくり

産業・観光の振興

豊かな自然や歴史・文化資源を生かして地域産業全体の活性化を図っています。観光については、まちあるき観光をすすめ、新たな観光産業を発展させ、にぎわいを創出していきます。



聖徳太子市

6 ともに築く協働のまちづくり

地域自治の強化

住民と行政が対等な立場で、それぞれの役割を担いながら、連携・協力してまちづくりに取り組んでいます。地域自治の強化をはかり、より良いコミュニティづくりをすすめていきます。



子ども食堂

歳時記

1月

消防団出初式
成人式
文化財防火デー

2月

法隆寺鬼追式
いかるがの里・法隆寺マラソン
斑鳩三塔健康走ろう会
聖徳太子市
太子の日フォーラム



3月

公民館まつり
法隆寺お会式

4月

町民体育大会



5月

斑鳩文化財センター春季展

7月

斑鳩町商工まつり
いかるがの里子ども夏まつり



9月

吉田寺 放生会
敬老会

11月

斑鳩の里文化芸術祭
斑鳩文化財センター秋季特別展
いかるがWeeeeeK



12月

産業まつり

まちづくりの10年間

●平成19年(2007)

JR法隆寺駅橋上化・南北自由通路開通
農業委員会で黒米の販売開始

●平成20年(2008)

宮大工西岡常一棟梁(斑鳩町名誉町民)生誕100年
史跡・藤ノ木古墳整備完了
生き生きプラザ斑鳩オープン
放課後子ども教室開始

●平成21年(2009)

小・中学校で少人数学級編制導入
中宮寺門前そば販売開始
生ごみ分別収集(モデル地区・世帯)開始

●平成22年(2010)

斑鳩文化財センターオープン
子ども医療費の助成を中学生まで拡充
聖徳太子歴史資料室開室
小・中学校の教室に扇風機設置

●平成23年(2011)

第4次斑鳩町総合計画策定
町立幼稚園の保育室等にエアコン設置

●平成24年(2012)

衛生処理場での焼却を廃止
町税等のコンビニ・ペイジー収納開始
エコるが(斑鳩町地球温暖化対策地域協議会)誕生

●平成25年(2013)

法隆寺五丁地区地域交流館開館
自治会防犯灯LED化助成開始
世界文化遺産登録20周年記念事業開催
ごみ積み替え施設稼働開始
竜田揚げ上げ↑プロジェクトが始動

●平成26年(2014)

斑鳩町歴史的風致維持向上計画が国の認定を受ける(奈良県初)
いかるがパークウェイ(小吉田～岩瀬橋)開通
使用済み小型家電のリサイクル回収開始
斑鳩町キャンペーンレディ誕生
法隆寺周辺地区特別用途地区の指定

●平成27年(2015)

自治会防犯灯電気料金の全額助成開始
斑鳩黎明保育園開園
出張つどいの広場開設
バゴちゃんのイメージソング「斑鳩、いかが??」が完成
いかるがWeeeeeKを初開催

●平成28年(2016)

コミュニティバス2台体制に
協働のまちづくり・住民活動センターオープン
学習支援事業スタート
全国門前町サミットin斑鳩開催

●平成29年(2017)

斑鳩町ゼロ・ウェイスト宣言
斑鳩町子育て応援宣言
住民票等のコンビニ交付サービス開始
小規模保育所ほろりゅうじ開園
近畿歴史まちづくりサミットin奈良斑鳩開催
法隆寺食封サミット開催



斑鳩町制70周年記念誌

発行: 斑鳩町
〒636-0198 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号
TEL 0745-74-1001 FAX 0745-74-1011
<http://www.town.ikaruga.nara.jp>
編集: 総務部まちづくり政策課 制作: 株式会社日本出版



ISO14001を認証取得しました
(町役場・保健センター)